

TSR - Press Release

2013年 PC 資産管理/MDM 市場を発表

2012年 PC資産管理/MDM市場規模は334億円、対前年比8.1%増

2013年は380億円、対前年比13.7%増となる見込み

市場拡大要因は以下の3つ

1. 「Windows XPからの乗り換え需要」
2. 「PC資産管理SaaS市場の拡大」
3. 「MDM（モバイルデバイス管理）」

株式会社 テクノ・システム・リサーチは『2013年版 PC 資産管理/MDM 市場のマーケティング分析』を発売し、PC 資産管理/MDM の市場規模を発表致しました。

※PC 資産管理/MDM 市場の構成要素とは、PC 資産管理、PC セキュリティ管理、SaaS、MDM、保守サービスを指しています。

2012年のPC資産管理/MDMの市場規模は334億円、対前年比8.1%の増加となりました。PC資産管理市場は参入メーカー数が30社以上を数え、依然として激しい価格競争が繰り広げられているものの、Windows XPからの乗り換えに関連した需要、PC資産管理SaaSの中小企業への導入が進んでいること、MDMによるスマートデバイス管理が広がっていくこと、といった3つの要素から市場は拡大しています。

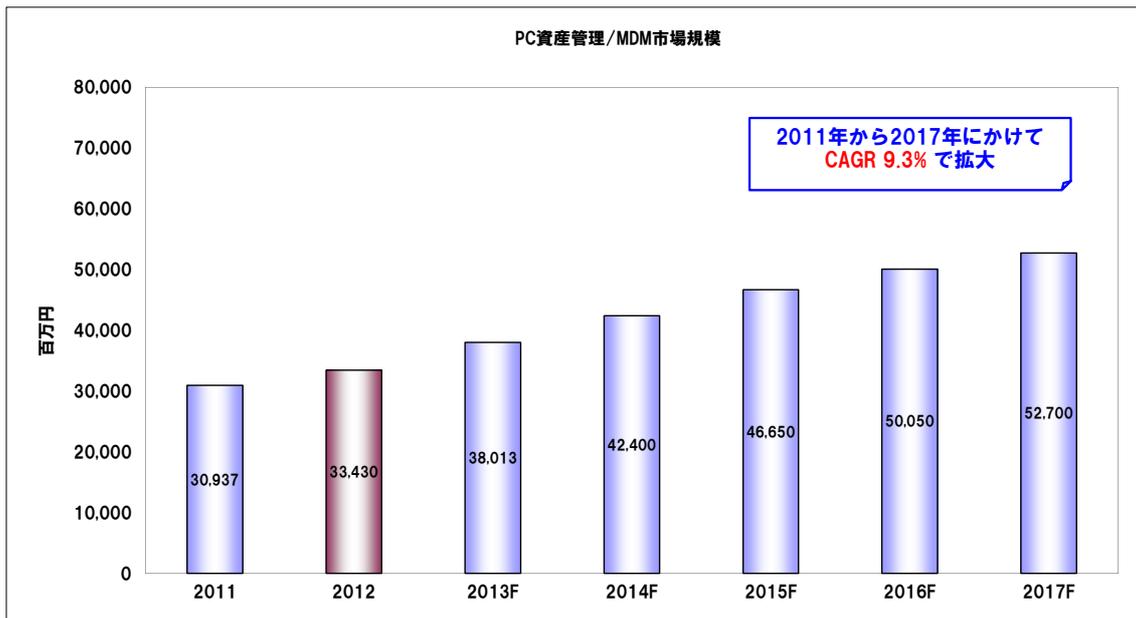
TSRでは、今後PC資産管理/MDM市場は2017年にかけて年間平均成長率9.3%で推移していき、2017年には市場規模は527億円に達すると予想しています。

本レポートではPC管理者を対象としたエンドユーザー調査も行っております。エンドユーザー調査の結果から、PC資産管理ソフトウェアの導入率は全体で59%に至っています。ただし、企業規模によってその導入率は大きく異なり、従業員数1,000人以上の企業への導入率は73%と高いのに対して、従業員数5~99人の企業への導入率は39%にとどまっています。

今後、PC 資産管理ツールの導入率が低かった中小企業に対して PC 資産管理 SaaS の導入増加が見込めることから、2017 年には全体の導入率は 74%まで拡大すると予測しています。

また、2013 年に入ると、Windows XP からの乗り換え需要に関連して、PC 資産管理ソフトウェアのバージョンアップやリプレースを行うケースが増加しています。Windows XP からの乗り換え需要は 2014 年まで続く見込みであり、大企業のバージョンアップやリプレース案件を中心に市場は伸長しています。

MDM は、法人向けスマートデバイスの増加に合わせて急速に市場を拡大しています。ただし、2012 年の MDM 導入率は 20%にとどまっています。2013 年に入ると、スマートデバイスを試験導入から本格展開へと移行するユーザー企業が増加しており、MDM の導入率も 28%へと拡大する見込みとなっています。



【リリース及び資料のお問い合わせ先】

株式会社 テクノ・システム・リサーチ
 第2グループ 浅沼 邦明 Tel: 03-3851-5651